

あま市健康づくり・歯と口腔保健・ 食育推進計画策定のための 市民意識調査のご協力について

令和8年度に策定予定の「あま市健康づくり計画・歯と口腔保健計画・食育推進計画」に向けて、健康づくりに関するアンケートを7月に実施します。調査対象は、特定の年齢層などの条件に基づいて無作為に抽出させていただきます。アンケート調査の対象となった場合、記入に時間をとることになりますが、健康づくりに関する大事な基礎資料となりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

問 健康推進課 ☎443・0005

あま市民病院だより ～不定期連載 消化器コラム～

★第11回 MASH(代謝異常関連脂肪肝炎)とMASLD(代謝異常関連脂肪性肝疾患)

今回は、「脂肪肝」と呼ばれている病気についてのお話です。

MASHとMASLDは、アルコールや栄養の過剰摂取が原因で生じる慢性脂肪性肝炎や肝疾患のことです。

以前は、これらの病気はアルコール性肝炎や肝硬変、^{マッスル}NASH(非アルコール性肝炎)、^{ナッフル}NAFLD(非アルコール性肝疾患)と呼ばれていましたが、令和6年8月から日本消化器病学会と日本肝臓病学会は、世界のながれに合わせてこれらの病気の呼び名をMASHとMASLDに変更しました。

1日あたりのアルコール摂取量が、男性30g 女性20g未満の方で、以下が原因で肝障害をきたしている場合に、該当します。

- ・肥満：^{ビーエムアイ}BMI 25以上
- ・メタボリック症候群：内臓脂肪型肥満に加えて、高血圧・高脂血症・糖尿病を併発している状態
- ・高脂血症：血液中の悪玉コレステロールや中性脂肪が高い状態
- ・2型糖尿病：インスリンの働きが悪くなり、血糖値が高くなる病気



肝硬変や肝細胞癌の発生率は、MASLDでは0.44/1000人です。しかし、肝病態が進行するとリスクは上昇し、MASHでは5.29/1000人、肝硬変では0.45から22.6/1000人と推計されています。このように、肝細胞癌のリスクは上昇傾向にあり、注目されています。

もし健康診断などで異常が指摘されたときは、まずはかかりつけの先生へ相談しましょう。

消化器内視鏡センター長 ^{いわた まさみ} 岩田 正己

公益社団法人
地域医療振興協会あま市民病院
Japan Association for Development of Community Medicine 〒490-1111 あま市碓田1番地

～市民と連携機関に信頼され、健康と安心を提供する病院～

掲載に関するお問い合わせ：8:30～17:00（土日祝日を除く）



052-444-0050



052-444-0064

随時情報更新しています
ぜひお手元のスマートフォンのカメラ機能で読み込んでご覧ください



あま市民病院
公式ホームページ



あま市民病院
公式Facebook